TOYO KITCHEN

ドロップインフライヤー

AI - P5029FRE

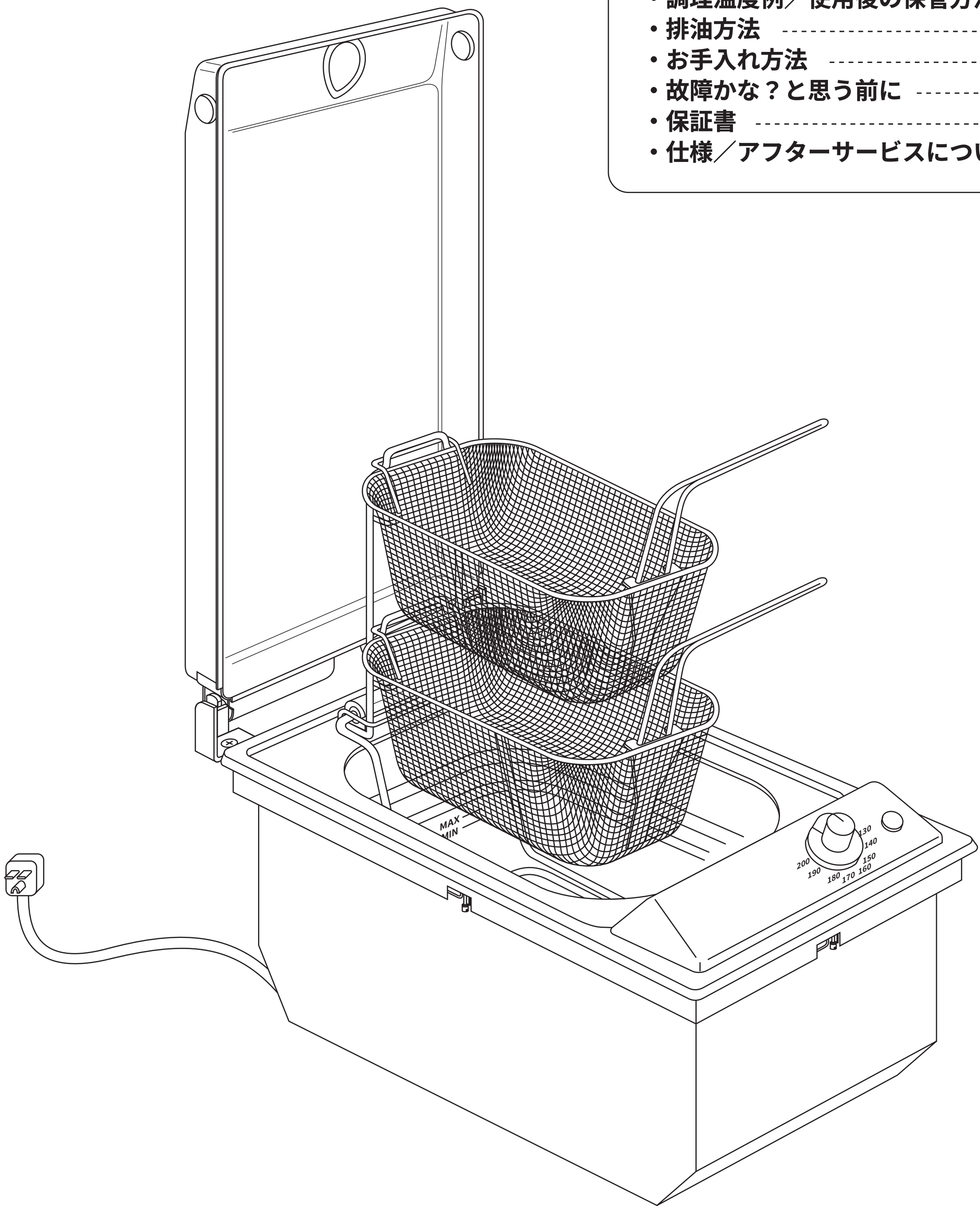
取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みになって、正しく又末永くお使いください。

■取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ



安全上のご注意 （必ずお守りください）

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **危険**	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度」**をいう。
⚠ **警告**	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」**をいう。
⚠ **注意**	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🚫	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
❗	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

⚠ 危険

分解・修理・改造は絶対にしないでください。

分解禁止

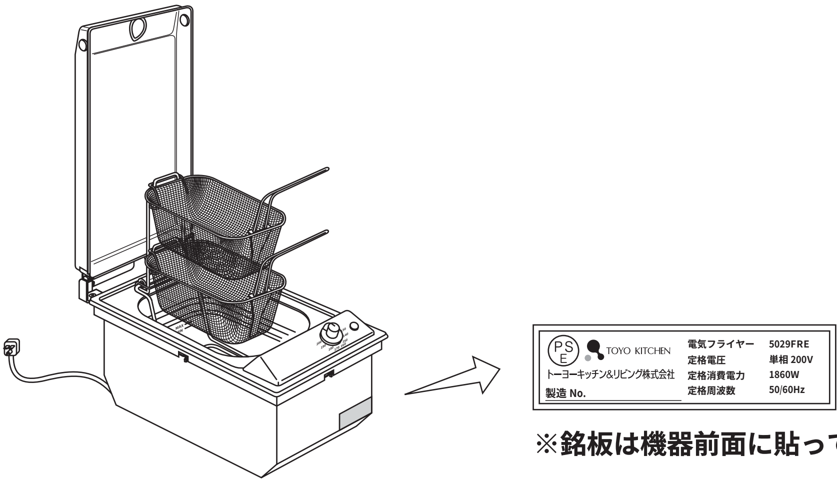
火災、異常動作の原因になります。万一故障と思われた時は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社にご連絡ください。

機器のすき間に金属物等異物を入れないでください。

ショートして感電や異常動作をしてケガをする恐れがあります。

⚠ 警告

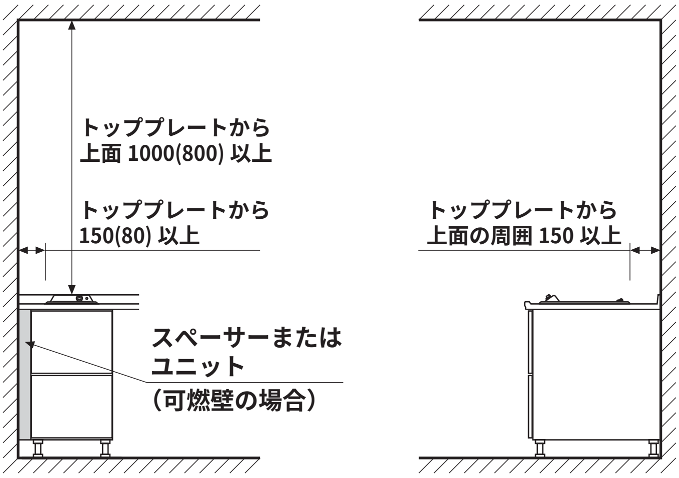
必ず銘板に表示されている電源（電圧）を使用してください。



※銘板は機器前面に貼ってあります。

異なる電源を使用した場合、感電、火災、機器故障の原因になります。
異なっている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

壁等周囲との間は開けてください。



[単位：mm]

※（　）内寸法は、不燃板または防熱板を取付けた場合を示す。

近すぎると壁等が異常に過熱され、発火・火災になる恐れがあります。正常でない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。（据付工事説明書に記載された距離をとることが義務づけられています。）

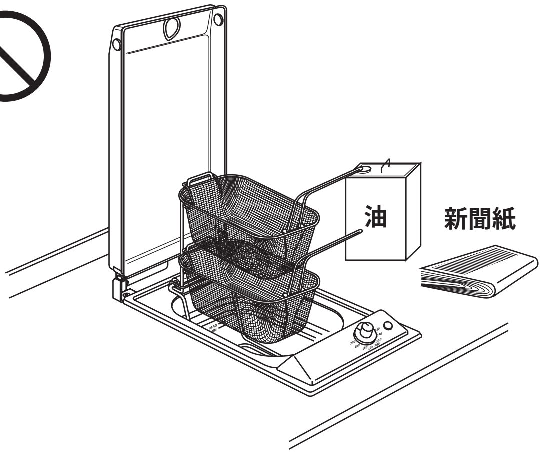
専用ブレーカーにつながれた専用コンセントを使用してください。

他の器具と併用した分岐コンセントを使用すると、異常発熱して発火することがあります。また修理時にブレーカーを落とすと他の器具にも影響が出ます。

移動、再据付けはしないでください。

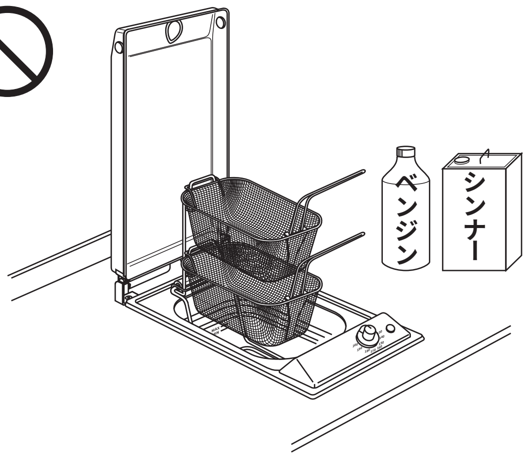
不備があると火災の原因になります。
設置、移動、再据付けを行う場合は、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

機器の上や周辺には燃えやすいものを置かないでください。



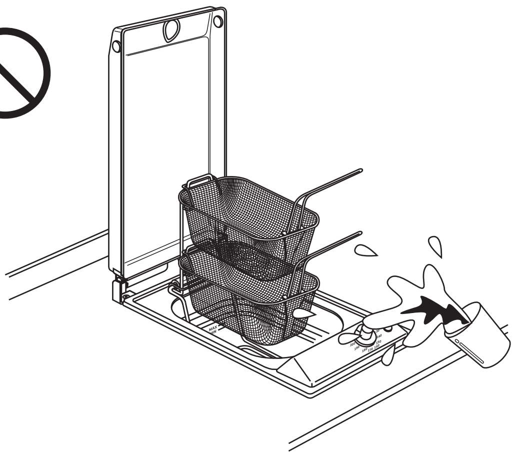
過熱による発火で火災の原因になります。

シンナーやベンジン等を機器の近くで使用しないでください。



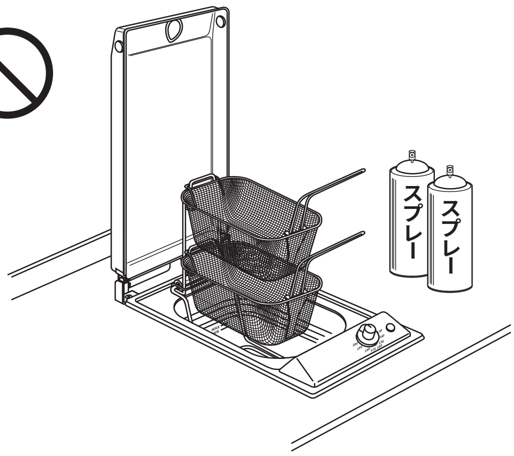
爆発により、やけどや火災の恐れがあります。

操作部や機器内部に水をかけないでください。



電気部品に水が進入し、感電することがあります。

スプレー缶を機器の近くに置かないでください。



爆発により、やけどや火災の恐れがあります。

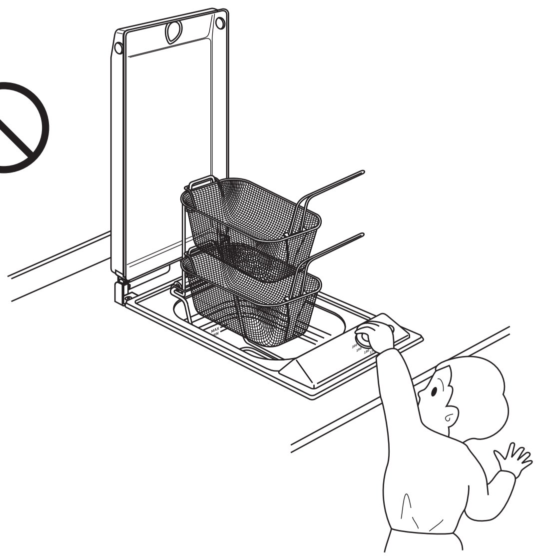
アースを確実にとってください。

取付けないで使用すると、故障や漏電の時に感電する恐れがあります。取付けはお買い上げの販売店にご依頼ください。

スイッチをつけたままで機器から離れないでください。

火災、機器焼損の原因になります。

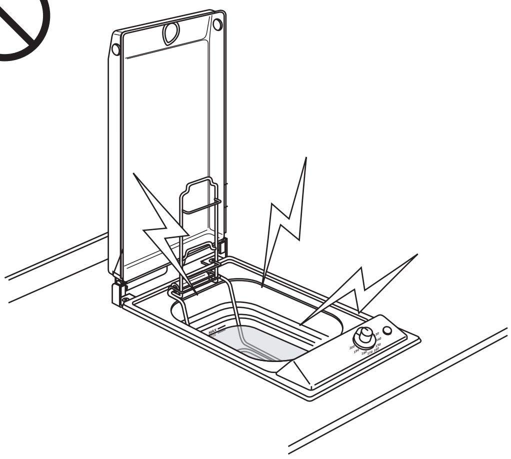
子供だけで使わせないでください。



誤使用によるやけど、ケガの恐れがあります。

⚠ 注意

必要以上に加熱しないでください。

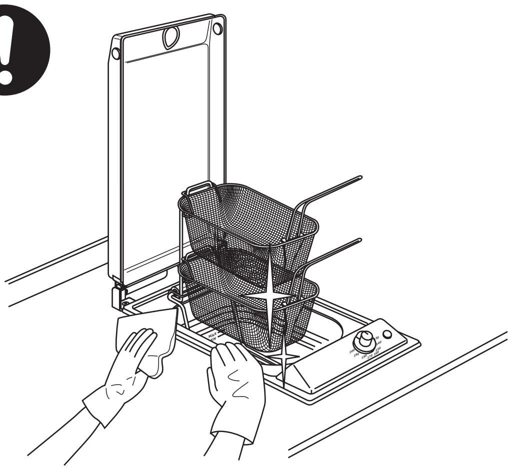


周囲の異常過熱により、やけどや火災の原因になります。

使用中は機器に顔を近づけないでください。

熱や油がはねてやけどを恐れがあります。

お手入れは手袋をはめて行ってください。



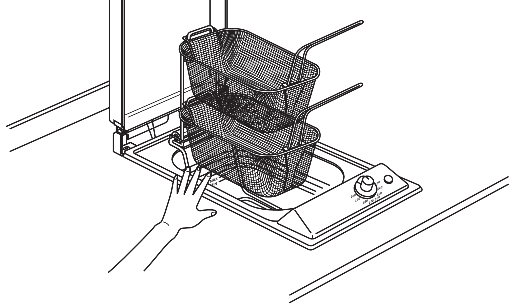
機器の角等でケガをする恐れがあります。

車両、船舶での使用はしないでください。

使用中に機器が傾いたりして、火災ややけどの原因になります。

使用中、使用直後は操作部以外には触れないでください。





機器上面およびその周辺は高温になるため、やけどをする恐れがあります。

調理以外には使用しないでください。

衣類の乾燥等調理以外に使用すると、過熱、異常動作、発火、やけどの原因になります。

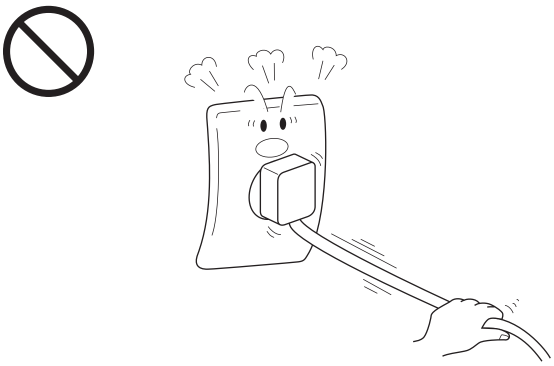
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

電源コードが破損して、感電、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。

感電やショートして発火する恐れがあります。

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないでください。



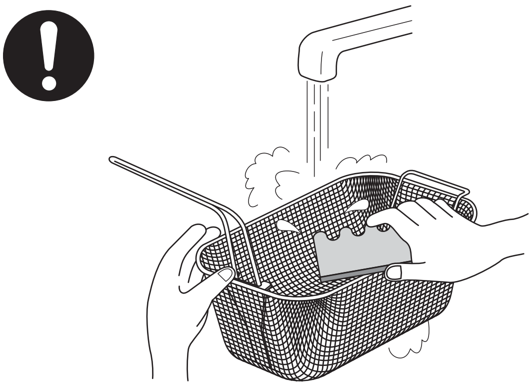
感電やショートして発火する恐れがあります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



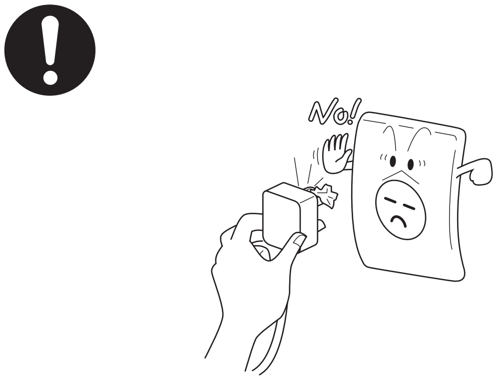
感電やケガの恐れがあります。

バスケット、バスケットサポートを洗った後は、よく水気を切ってください。



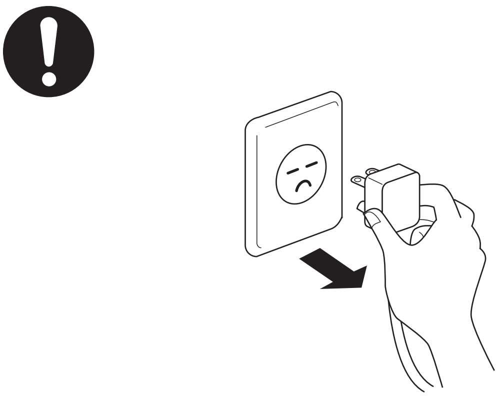
水分が残ったまま使用すると、油がはねてやけどをする恐れがあります。

電源プラグの刃および、刃の取付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。



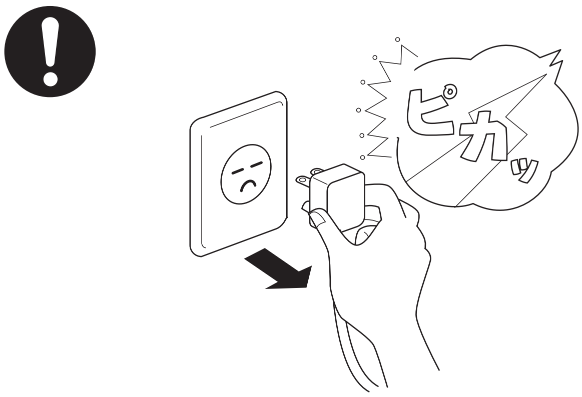
火災の原因になります。

長期間ご使用にならない時は、電源（ブレーカー等）を切ってください。



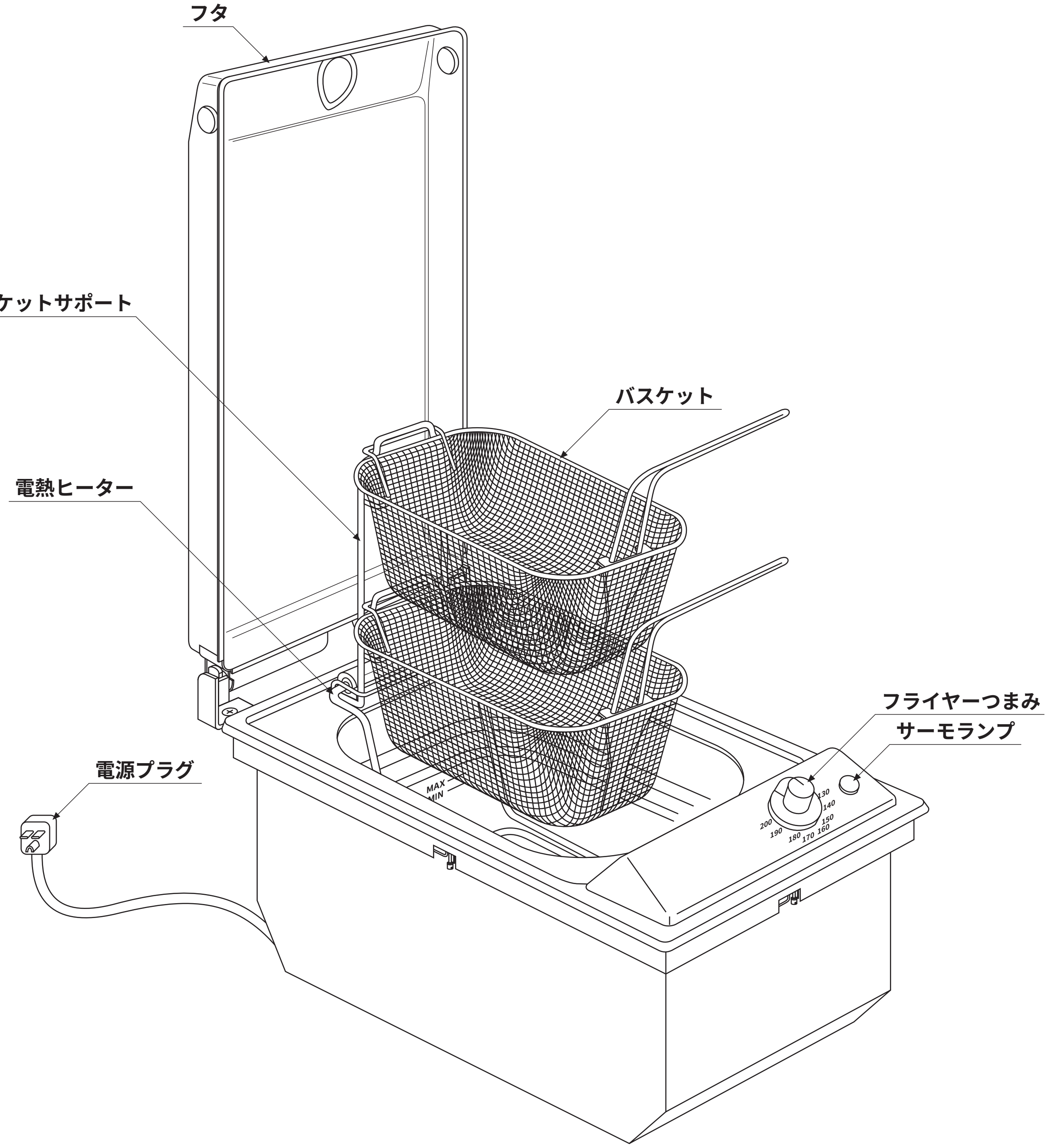
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

雷時は電源（ブレーカー等）を切ってください。



雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

各部の名称



フタ
バスケットサポート
バスケット
電熱ヒーター
フライヤーつまみ
サーモランプ
電源プラグ
MAX
MIN
130
140
150
160
170
180
190
200

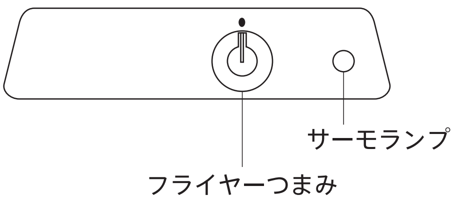
ご使用になる前に

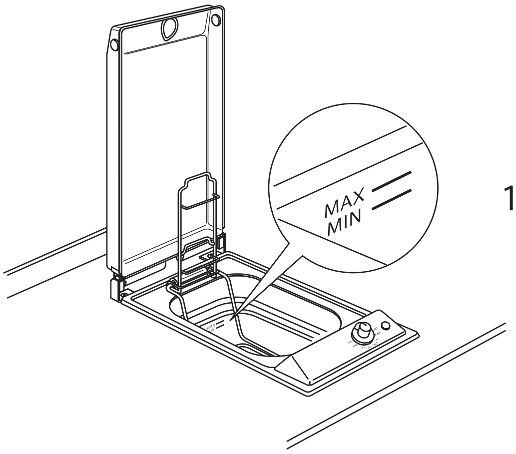
初めてお使いになる前に、下記の手順でお手入れをしてください。

１．バスケットを取り出してください。
２．電熱ヒーターを上へ上げてください。
３．水と中性洗剤を使用して、内部をよく洗ってください。
４．内部を水でよくすすいでください。
５．内部に水５リットルと少量の中性洗剤を入れてください。
６．電熱ヒーターを元に戻し、フライヤーつまみのスイッチを入れ、１５０℃の位置にします。
７．沸騰してから約５分経過後、フライヤーつまみを元の位置に戻し、スイッチを切ります。
８．冷めるのを待ってから、コックを開け、お湯を捨ててください。
９．再度、内部をよくすすぎ、乾かしてください。
１０．コックを閉めてください。

フライヤーの使い方

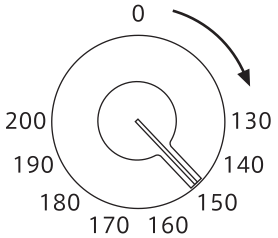
操作部





1　油を入れる

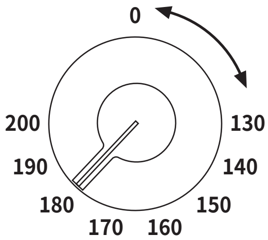
フライヤーに油４リットルを入れます。
ＭＡＸからＭＩＮの間まで入れてください。



「スイッチ　入」

2　スイッチ「入」

フライヤーつまみを右へ回すとスイッチが入ります。
スイッチを入れるとサーモランプが点灯します。
※油が入っていない状態、または電熱ヒーターが油に入っていない状態ではスイッチを入れないでください。



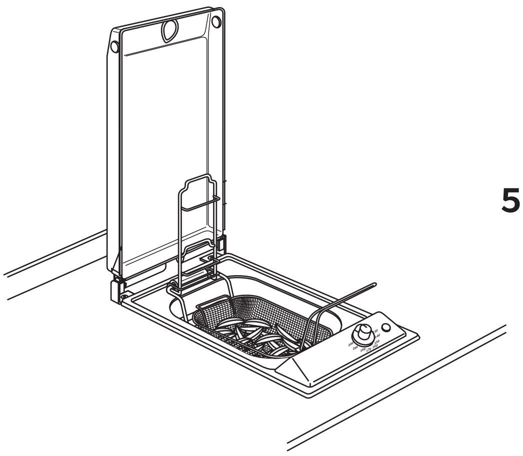
「温度調整」

3　温度調整

「１３０」から「２００」の間で温度を調整してください。

4　予熱

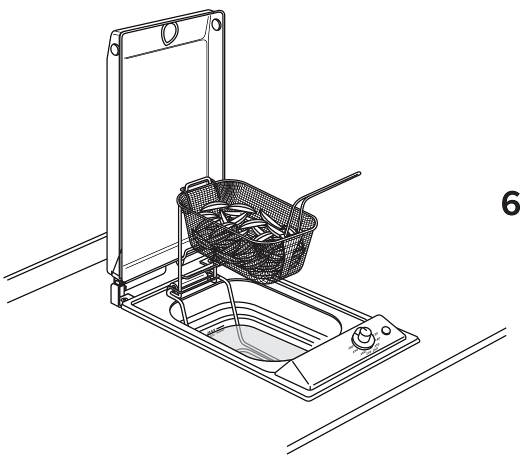
サーモランプが消えると予熱完了です。
予熱をしている間に、調理する食品をバスケットの中に入れ、バスケットサポートに引っ掛けておきます。



5　調理

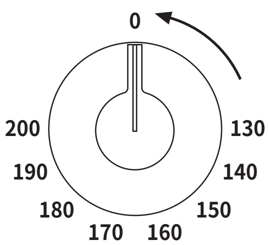
食品を入れておいたバスケットを油の中へゆっくり沈めて調理します。

～　調理完了　～



6　油を切る

調理終了後、バスケットを油から取り出し、静かに揺すって軽く油を切り、バスケットサポートに引っ掛け、さらに油を切ってください。
油を切っている間、もう一つのバスケットを使用して調理することもできます。



「スイッチ　切」

7　スイッチ「切」

フライヤーつまみを左へ回して「０」の位置にし、スイッチを切ります。

バスケットサポートの取付け、取り外し

フタを開け、調理をする前にバスケットサポートを取付けます。
バスケットサポートについているバスケットサポート固定金具を持ち上げながら、電熱ヒーターの下のすき間にバスケットサポート下部の先端を差し込みます。（図１）
バスケットサポート固定金具を離し、電熱ヒーターに引っ掛けるように取付けます。（図２）

図1

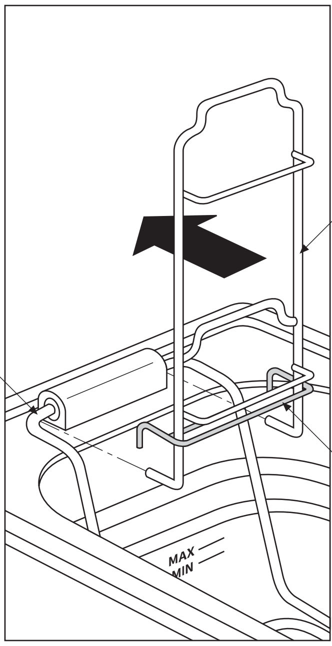
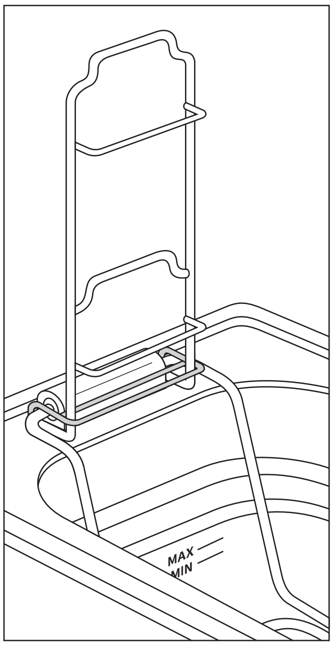
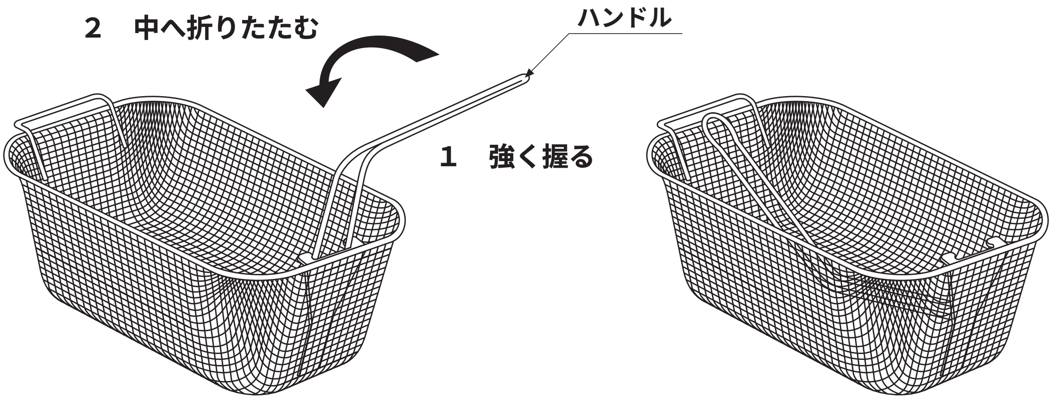


図2



ご使用後は、取付けた逆の手順から行い、バスケットサポートを取り外し、フタをしてください。
バスケットはハンドル部分を強めに握り、中へ折りたたんで収納することができます。



ご使用に際して

・油の質を悪くしたり、油はねを防ぐために、食品の水分は十分に取り除いてください。
・食品が油から出ないようにしてください。
油から出てしまうような大きな食品（チキン、大きな魚等）は、ひっくり返して半分ずつ調理してください。
また大きな食品を調理する場合、設定温度を下げないために食品を入れてから１～２分後、いったん取り出し、サーモランプが消えたら再び調理してください。
・油の吸収を押さえ、栄養や味を損なうことの無いように、食品の表面がすばやく包み込まれる程度の温度に設定してください。
どのような場合でも、１２０℃以下には設定しないでください。
・一度に大量の食品を調理できますが、あまり多すぎると揚がりムラができる場合があります。
適量で調理をすると、冷たい食品でも、設定温度は２～３℃ほどしか下がらず、すぐに設定温度に戻ります。
・調理をしている時は、塩を入れないでください。

調理温度例

調理食品	調理温度
フライドポテト	１７０～１９０℃
ポテトチップス	１７０℃
ポテトコロッケ	１８０℃
魚のフライ	１８０℃
スズキ、ヒラメ	１９０℃
チキン	１８０℃
カツレツ	１９０℃
シュークリーム、ドーナツ	１９０℃

使用後の保管方法

ご使用後は、バスケットとバスケットサポートを取り外してください。
電熱ヒーターを上へ上げ（図１）、底に溜まった食品のカスを取り除き、下記のどちらかで保管してください。

■使用頻度の多い場合

油を内部に溜めたまま、フタを閉めてください。（図２）
※機器の開口部にサランラップをかぶせてからフタをすると、油がより長持ちします。

■使用頻度の少ない場合

「排油方法」に従い、内部の油を容器に移して保管ください。

図１

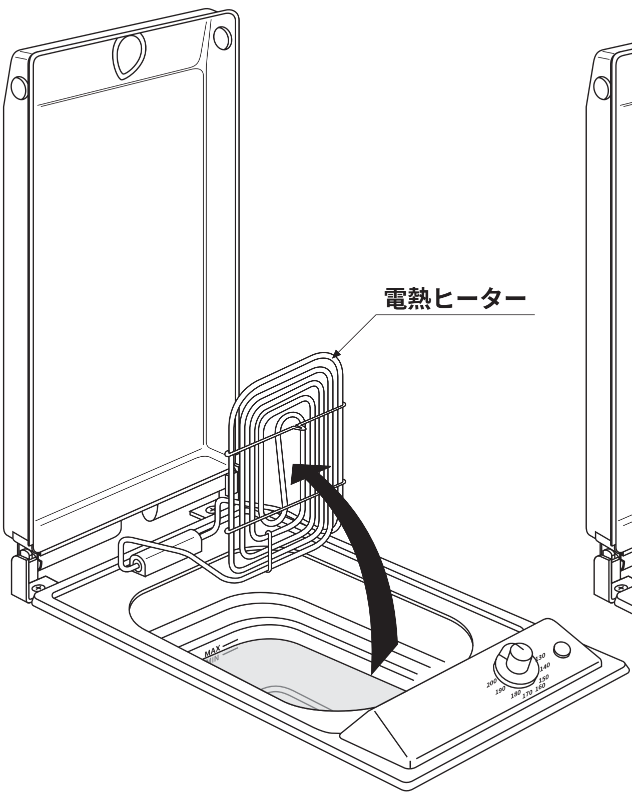
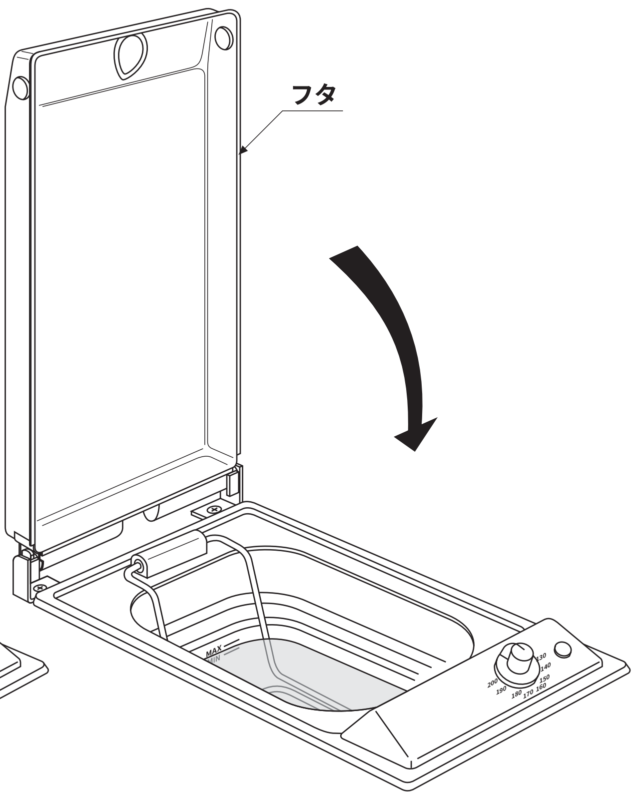


図２



排油方法

排油は、油が完全に冷めてから行ってください。

排油をする時の容器は、５リットル以上入るものをご用意ください。

■加熱機器付きタボ、キッチンタボの場合

・排油口の真下に容器を置きます。
・本体下部についているキャップを外します。（図１）
・コックを開け、油を抜きます。（図２）
・完全に油が抜け切ったら、コックを閉めてください。
・排油口に付着している油をキッチンペーパー等できれいに拭き取り、キャップを取付けてください。

図１

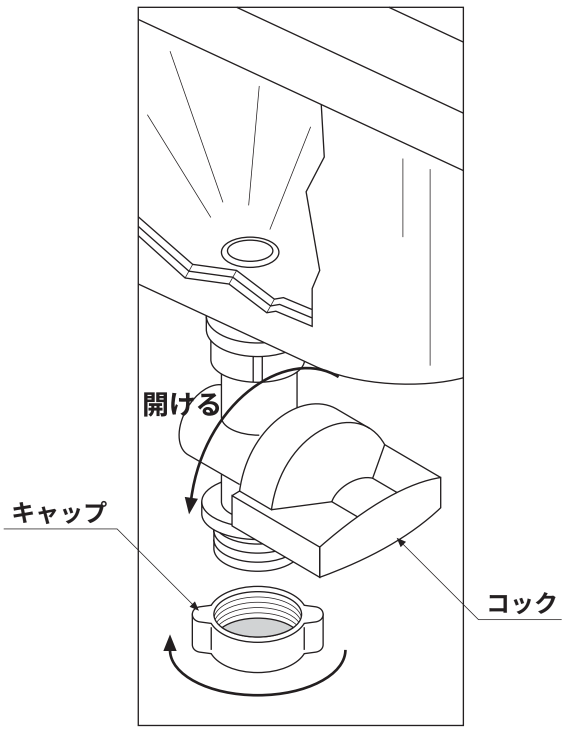
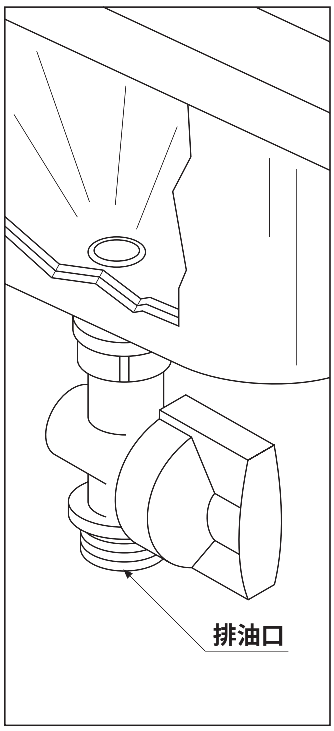


図２



■ユニットの場合

※見付板は排油やお手入れの時以外は、むやみに開けないでください。
また、見付板を開けた状態で見付板に乗ったり、体重をかけたりしないでください。
見付板が破損して、ケガをする恐れがあります。

【直接排油する場合】

・引出しを取り外し、排油口の真下の底板に容器を置きます。（引出しの取り外しは、「システムキッチン取扱説明書」の「ブルム社製フルエクステンション引出し」の「取り外し方」に従ってください。）
　または、引出しの中の収納物を取り出し、排油口の真下の引出しに容器を置きます。
・見付板を手前に引いて開けます。
・本体下部についているキャップを外します。（図３）
・コックを開け、油を抜きます。（図４）
・完全に油が抜け切ったら、コックを閉めてください。
・排油口に付着している油をキッチンペーパー等できれいに拭き取り、キャップを取付けてください。
・油の入った容器を取り出します。
・引出しを取付けます。（引出しの取付けは、「システムキッチン取扱説明書」の「ブルム社製フルエクステンション引出し」の「取付け方」に従ってください。）
　または、収納物を引出しの中へ収納します。
・見付板を閉めます。

図３

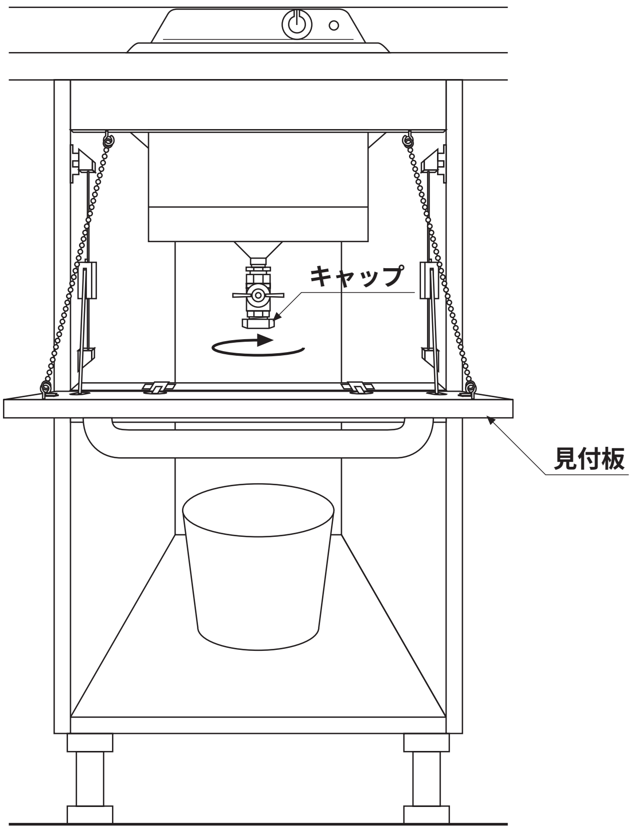
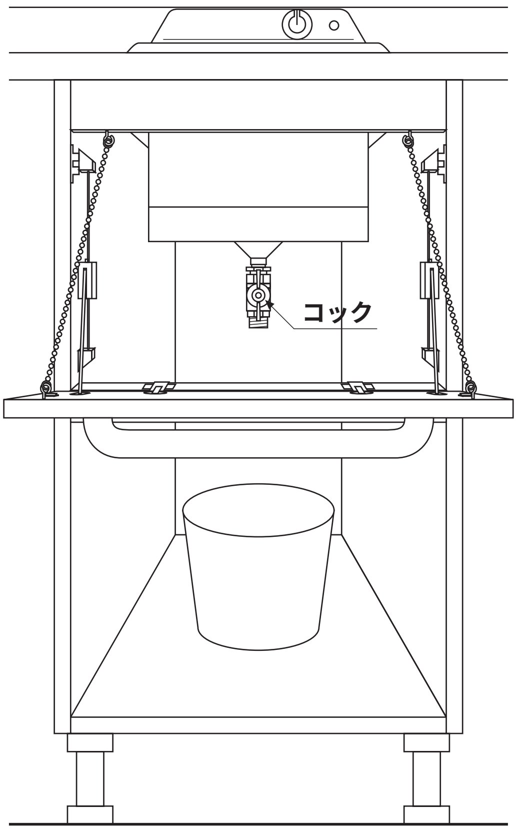


図４



【排油ホース（※オプション）を使用して排油する場合】

・フックが取付いている側板の隣前方に容器を置きます。
・見付板を手前に引いて開けます。
・排油ホースを取り出します。（図５）
　ユニット側板についているフックから排油ホースの先の部分を持ち上げます。
　ユニット横桟についているホルダーから排油ホースを外します。
・排油ホースの先端についているキャップを外します。（図６）
・機器本体とナット付きホースバルブのコックを開け、油を抜きます。（図６）
・完全に油が抜け切ったら、コック（２ヶ所）を閉めてください。
・ナット付きホースバルブに付着している油をキッチンペーパー等できれいに拭き取り、キャップを取付けてください。
・取り出した逆の手順から行い、排油ホースを元の位置に戻してください。
・見付板を閉めます。

図５

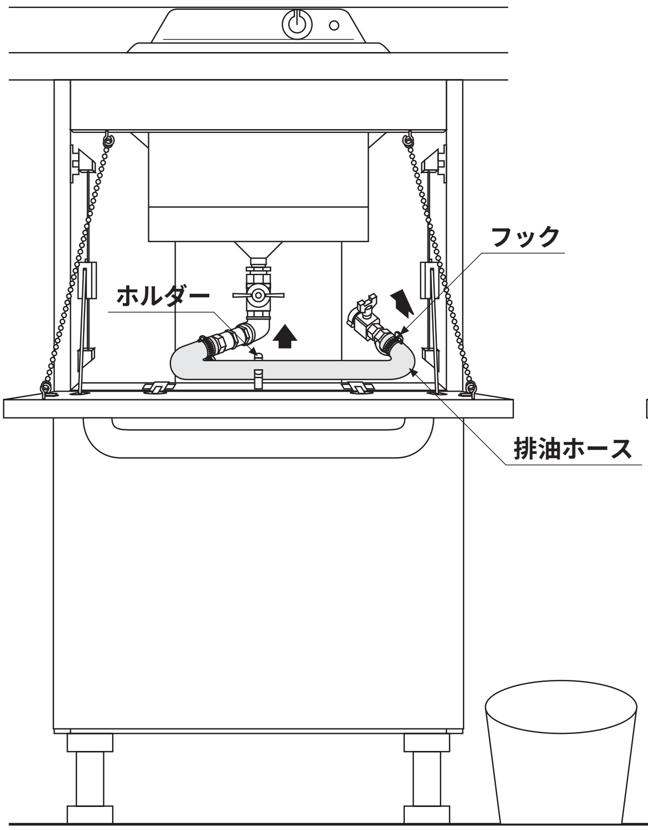
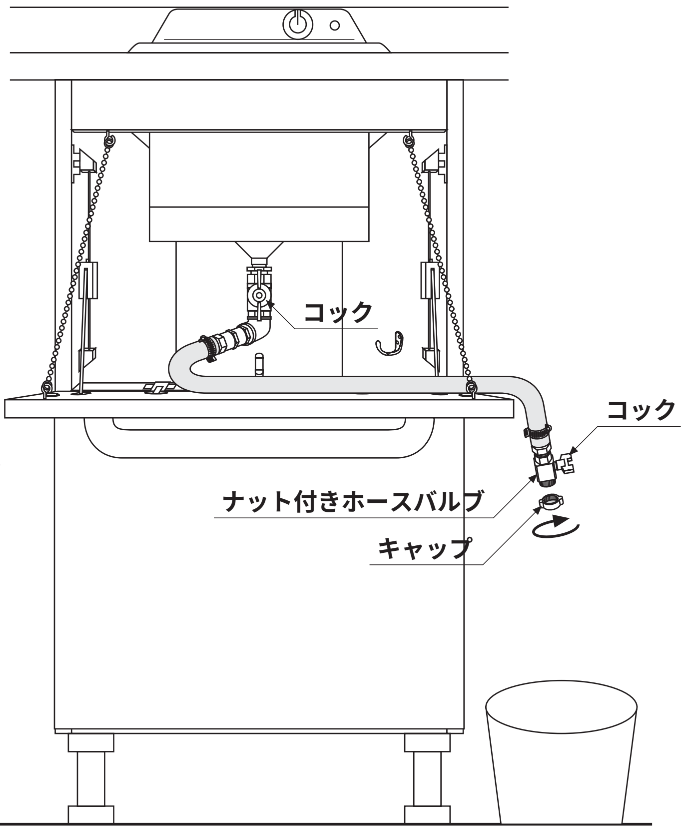


図６



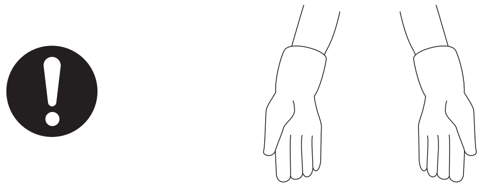
MEMO

お手入れ方法

お手入れを行う際には、必ず電源（ブレーカー等）を切り、機器が冷めてから行ってください。

注意

お手入れは手袋をはめて行ってください。



機器の角等でケガをする恐れがあります。

本体、フタ、バスケットサポート

濡れぶきんで拭いてください。
汚れのひどい時は、台所用中性洗剤をご使用ください。

内部

電熱ヒーターを上へ上げます。
キッチンペーパー等で拭いてください。
汚れのひどい時は、台所用中性洗剤をご使用ください。

操作部

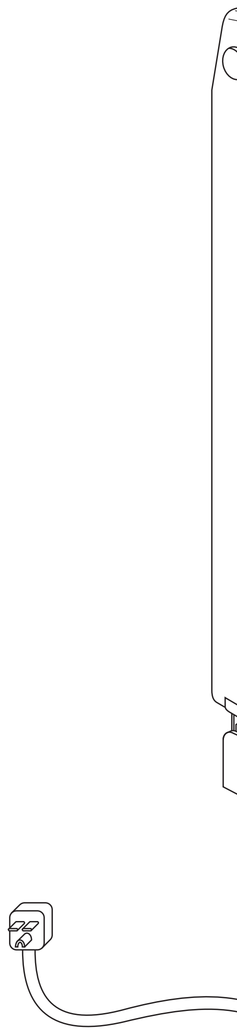
よく絞ったふきんで拭いてください。

《お願い》

洗剤を直接吹きつけないでください。

バスケット

台所用中性洗剤を使用して、柔らかいスポンジで洗ってください。



《お願い》

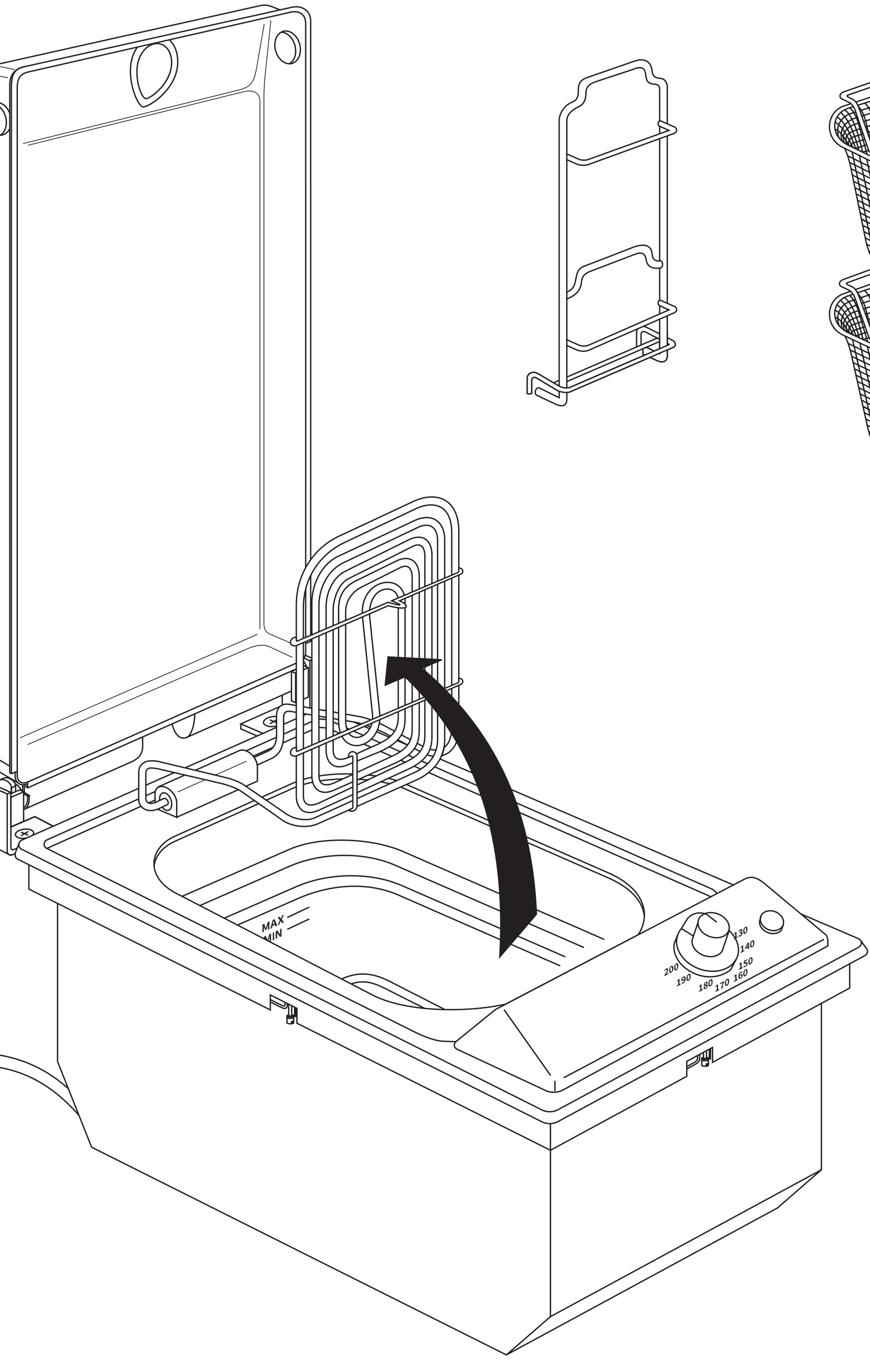
シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・たわし等は使用しないでください。

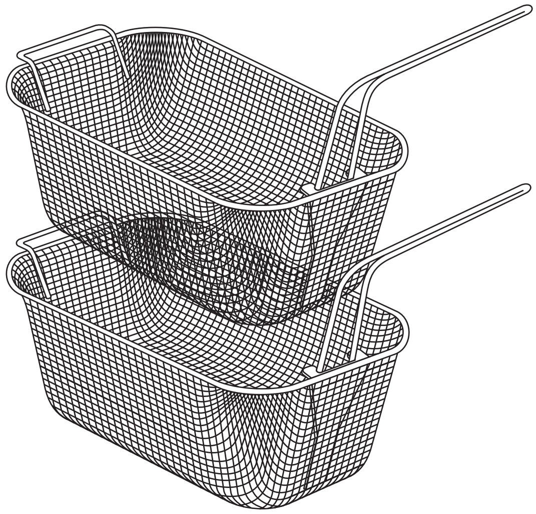
塗装の変質・剥がれの原因になります。

石けん水・食品のカス等をすき間に入れないでください。

故障の原因になります。







故障かな？と思う前に

故障と思う前に、次の内容をご確認ください。
それでも直らない時や原因がわからない時は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社へご連絡ください。

症　　状		ご確認ください
・スイッチが入らない	→	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ・元のブレーカーが落ちていませんか？ ・電源が１００Ｖになっていませんか？ **→２００Ｖ専用電源に接続してください**
・サーモランプが点灯しない	→	・油の温度が設定温度以上になっています **※油の温度が設定温度より下がると点灯します**

保　証　書

品　名	ドロップインフライヤー　　AI - P5029FRE

保証期間		１年間	お買い上げ日	年　月　日	
お客様	ご住所	〒			
	お名前	様		TEL	(　　)　ー
販売店	住　所				
	店　名			TEL	(　　)　ー

※太枠内に記入の無い場合は無効になりますので、記入漏れが無いかご確認ください。もし、記入されていない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

記

この保証書は、お客様の正しい使用状態において、万一機器本体が故障した場合に、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

１取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従って正常なご使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
２ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
３本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
４保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
（a）ご使用の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（b）お買い上げ後の据付け場所の移動、落下や運送上の故障および損傷。
（c）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷およびその他の天災・地変による故障および損傷。
（d）一般家庭用以外（例：業務用等）に使用された場合の故障および損傷。
（e）車両、船舶等に備品として使用された場合に生じた故障および損傷。
（f）本書のご提示が無い場合。
（g）本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

《お客様へ》

この保証書は、本書に明示された期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社にお問い合わせください。詳しくは、アフターサービス欄をご覧ください。

修理記録		
修理年月日	修理内容	担当者

仕様

品　　名	ドロップインフライヤー
品　　番	AI - P5029FRE
外形寸法（mm）	W290× D500× H360
質量（本体重量）	8kg
電　　源	単相 200V　50 ／ 60Hz 共用
消費電力	1860W
付属品	コード 1.5m （15A200V 専用コンセントが必要）付

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容
・ご氏名　・ご住所　・電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において１年間です。

TOYO KITCHEN®
http://www.toyokitchen.co.jp
トーヨーキッチン&リビング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 6 - 4 -10

ユーザーサポートセンター　東京・南青山
お問い合わせFAX 03-3406-0750　info@toyo1.toyokitchen.co.jp
東京 03-5485-8998　名古屋 052-709-1040　大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040　金　沢 076-264-1040　岡山 086-243-6111

P9WP-TR140
04.8